

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

池畑君(南部)全国へ

県高校弓道 男子個人で優勝 新人大会

県高校弓道新人大会がこのほど、新宮市であり、男子個人の部で南部1年の池畑雄大君(16)が優勝し、全国大会出場を決めた。同校弓道部から個人の全国出場は3年ぶり。

男子9校、女子8校が参加。個人の内は16射中10射以上の中による予選をし、決勝では



男子個人で優勝した南部高校1年の池畑雄大君

的中させ続けた人が勝つ射詰めで競った。男子個人で池畑君は13的中

予選を通過。決勝で池畑君と紀央館の選手のみが4射連続で的中させた。一回り小さい的になった5射目は2人と外したが、6射目で池畑君のみが的中させた。池畑君は「大会では他の選手より一つでも多くの的中させたいと無我夢中だった。優勝はうれしく、これまでの練習の成果が出たと思う。全国では普段の練習通りに落ち着いて試合に挑みたい」と意気込みを語った。

団体の部は予選で1チーム3人の合計的中数を競い、その上位5チームでリーグ戦をして順位を決めた。

紀南では、男子は田辺工業 A(柄崎昌志、羽根颯人、露詰健一朗)が2位、田辺工業 B(折戸歩夢、吉崎凌雅、楠本涼太)が3位だった。女子は新宮 B(阿万佐也奈、村上舞、眞砂彩花)が2位、新宮

A(佐野遙圭、嶋田紗帆、土屋智美)が3位に入った。男女とも団体上位3校と個人上位6人が26日に京都市である近畿大会、団体優勝校と個人上位2人が12月24、26日に大津市である全国大会に出場する。

個人の内は池畑君のほかに6位までに入賞した紀南の選手は、男子3位の羽根颯人君(田辺工業2年)、4位の露詰健一朗君(同)。女子で5位の瀧本未侑さん(神島2年)、6位の前田沙希さん(同)。団体で紀南から近畿大会に出場するのは男子が田辺工業、女子が新宮。